



# ランクセス 2013年度の活動に関する記者説明会

ランクセス株式会社 代表取締役社長 兼 日本 / 韓国代表  
ペーター・ワインマール

2013年2月8日 東京

**LANXESS**  
Energizing Chemistry

# ランクセス – 有数の特殊化学品メーカー

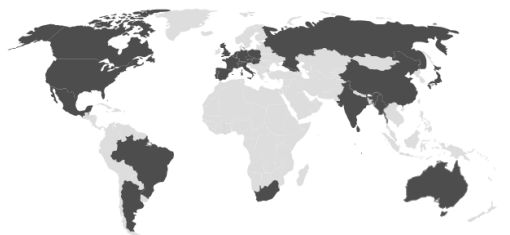
**LANXESS**

Energizing Chemistry



## 特殊化学品メーカー

- 2004年にバイエル社から分離独立、2012年からDAX\*の銘柄に採用
- 事業分野：プラスチック、合成ゴム、特殊化学品中間体



## 順調なグローバル展開

- 世界31カ国に従業員約17,100名
- 世界中に48の製造拠点
- 2011年度 連結売上高：88億ユーロ



## 的を絞った革新的戦略

- ランクセスの成長に重要な役割
- 工程と製品のイノベーションに注力

\*German stock market index

# 2012年の主なハイライト

- ジャガディア拠点(インド)とガストニア拠点(米国)にて高性能プラスチックのコンパウンディング工場が稼働開始
- 南通(中国)にて合併事業によるアクリロニトリル・ブタジエンゴム(NBR)の新工場が稼働開始
- 常州(中国)にて世界最大規模のエチレン・プロピレングム(EPDM)製造プラントの起工式実施
- シンガポールにて世界最大規模のネオジウム触媒ポリブタジエンラバー(Nd-PBR)製造プラントの起工式実施
- DAX30構成銘柄に選出(フランクフルト証券取引所上場の優良30銘柄)



# DAX

# LANXESS

# グローバルメガトレンド向けのソリューション

モビリティ(車社会化)



農業



都市化

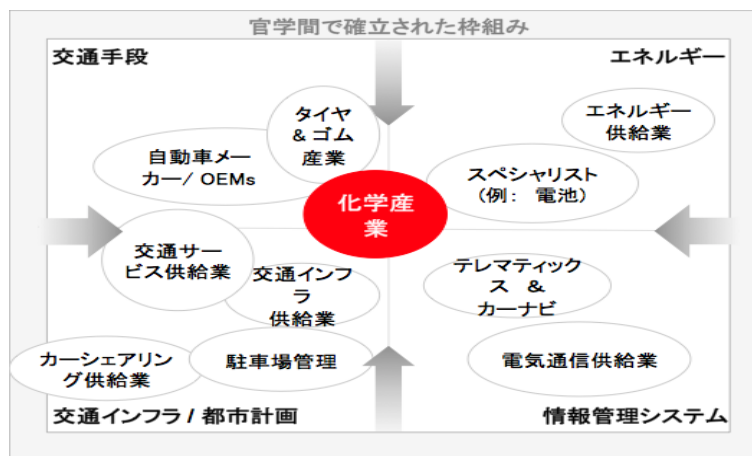


水資源



# 「グリーンモビリティ」分野に注力

- CO2排出量の増加が地球の気候を脅かす
- 適切な対策を講じなければ、世界中のCO2排出量は、2050年までに倍増する見込み
- モビリティの未来は、環境に配慮したものであるべき
- 新素材と技術は未来の車の発展に繋がるベースとなる
- 化学産業は、新素材と技術を開発に導く中核を担っている
- 2012年度、ランクセスは年次テーマに「グリーンモビリティ」を掲げ推進



# 「グリーンモビリティ」に貢献するランクセスの6つの柱 - 革新と技術がすべてのベース



## ランクセスの 貢献



革新 & 技術

# ランクセスが定義する「グリーンモビリティ」製品

- ランクセスの「グリーンモビリティ」関連製品は：
  - 資源を節約、あるいは使用時の不要な排出物を削減
  - バイオ原料、および再生原料からつくられている
- ランクセスの製品、技術、革新を使用することで、当社およびお客様が持続可能なモビリティを実現するソリューションを可能にする

3つの領域で有益な効果をもたらす  
ランクセスの「グリーンモビリティ」  
ソリューション

社会的責任



経済



環境

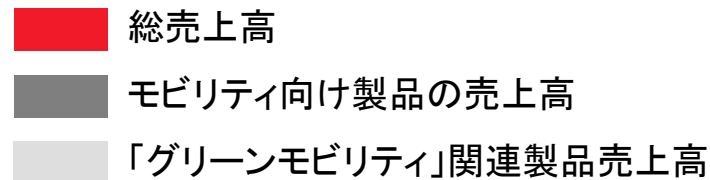
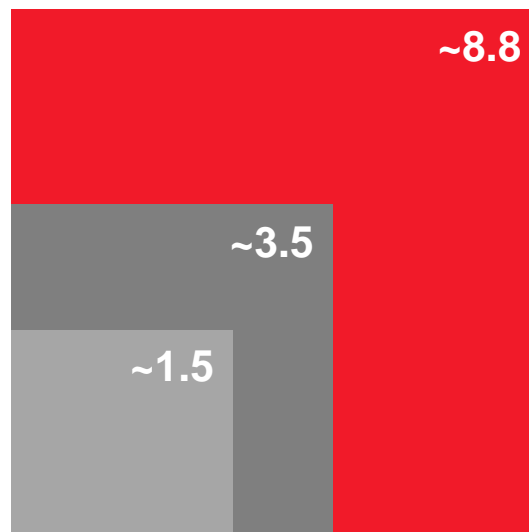


# 「グリーンモビリティ」は成長の原動力

- メガトレンドであるモビリティ向けの製品は、2011年度の総売上高の約40%を占めている
- 「グリーンモビリティ」関連製品は、2011年度の総売上高の約17%を占めている

数値目標:2015年までに「グリーンモビリティ」関連製品の売上高を80%増の約27億ユーロに引き上げる

## 2011年度売上高(10億ユーロ)





# あらゆる面で、日本はエコトレンドのリーダー

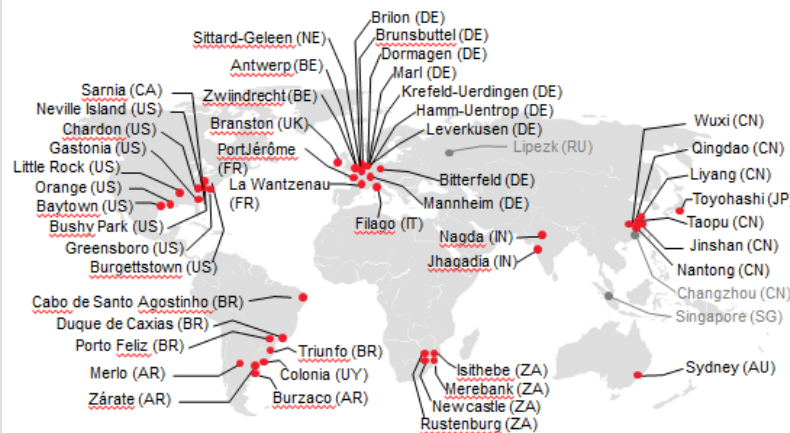
- トヨタのハイブリッド車「プリウス」は、過去4年連続で、日本の新車販売台数トップとなり、年間の販売台数も過去最高に
- 「次世代自動車」は、2040年までに50%～70%の市場シェアを達成すると予測
- 「スマートシティ」プロジェクトの数は年々増加
- 日本ではタイヤラベリング制度が2010年より実施される



# モビリティメガトレンドは、日本の産業の主要な成長要因

## 「グリーンモビリティ」を可能にする ランクセスのプレミアム製品

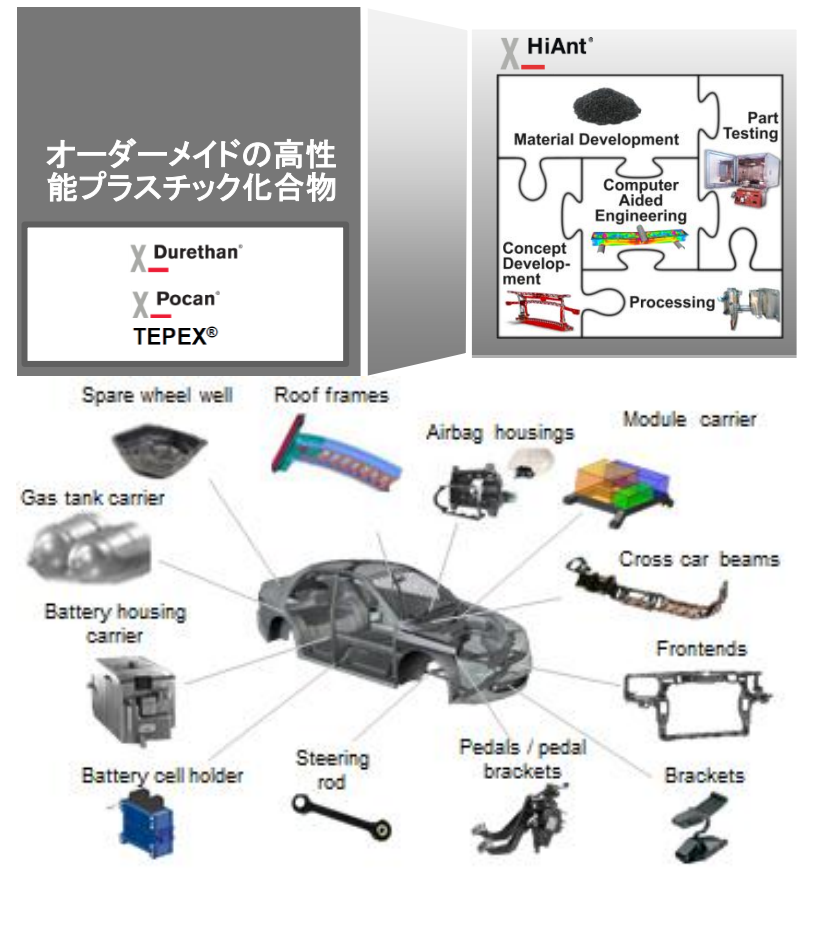
- 世界有数の自動車およびタイヤメーカーの多くは、日本の企業
- ランクセスは、日本、あるいは、世界各地において長期的パートナーとして、これらの企業のニーズに常に応じることが可能
  - 強固なグローバルネットワーク
  - 技術的な専門知識
  - 革新的能力



# 2013年度の注力分野: 自動車メーカー向け軽量化ソリューション

- 高性能プラスチックの「デュレタン®」と「ポカン®」
- 革新的なテペックス コンポジットシート技術
- 「HiAnt」技術サービス
- これらによって、下記の性能を備えた車の製造を可能にする
  - より軽量
  - より低燃費
  - より低CO2排出量

環境に優しい効率的な社会を実現



# 2013年度の注力分野:「エコタイヤ」

## 「エコタイヤ」に焦点

- ランクセスは、世界有数の合成ゴムメーカー
- 下記の性能を備えた革新的なタイヤの開発を可能にする
  - 低燃費
  - 低CO2排出量
- Nd-PBR は優れた耐久性を備えた「エコタイヤ」の開発に貢献する
  - ランクセスの公開したAAコンセプトタイヤにより実証



# 2013年度の注力分野:工業向け特殊合成ゴムポリマー

- DSMエラストマーズ事業の買収により、EPDMの世界有数のサプライヤーとなる
- テクニカルラバープロダクツビジネスユニットを2分割
  - 市場とお客様により良いサービスを提供
  - 2013年1月1日付けで実施
- ケルタンエラストマーズとハイパフォーマンส์エラストマーズ両ビジネスユニットは、日本においても事業展開

標準車1台あたり約18 kgの  
工業用ゴムが使用されている\*

## テクニカルラバープロダクツビジネスユニット

ケルタンエラストマーズ  
責任者: G. ヴァイマンズ

EPDM

- 事業本部: ヘレーン (オランダ)
- 従業員数: ~600名
- 売上高: > 5億ユーロ
- 拠点: ヘレーン、マール、オレンジ、トリウンフォ、常州

ハイパフォーマンส์  
エストラマーズ  
責任者: J.P. ドゥフリース

NBR, CR, HNBR, EVM

- 事業本部: レバクーゼン (ドイツ)
- 従業員数: ~800名
- 売上高: > 5億ユーロ
- 拠点: ドルマーゲン、オレンジ、南通、レバクーゼン、ラバンツェナウ

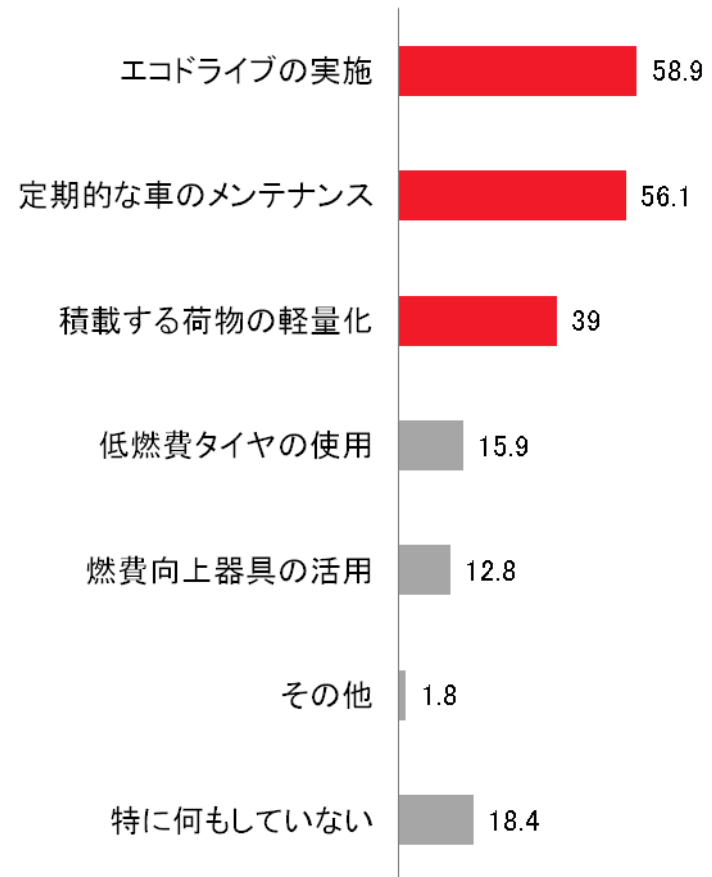
\* ランクセスの予測

# 「低燃費タイヤと自動車部品に関する意識調査」(1/3)

## 主な結果\*

- 日本のドライバーは、環境意識が高く、車体や車部品の素材が車選びの重要な要素に
- 80%超のドライバーが環境保護・燃費向上に向けて、何らかの取り組みを行っている
  - エコドライブの実施
  - 車の定期的なメンテナンス

## 燃費向上に向けた取り組み



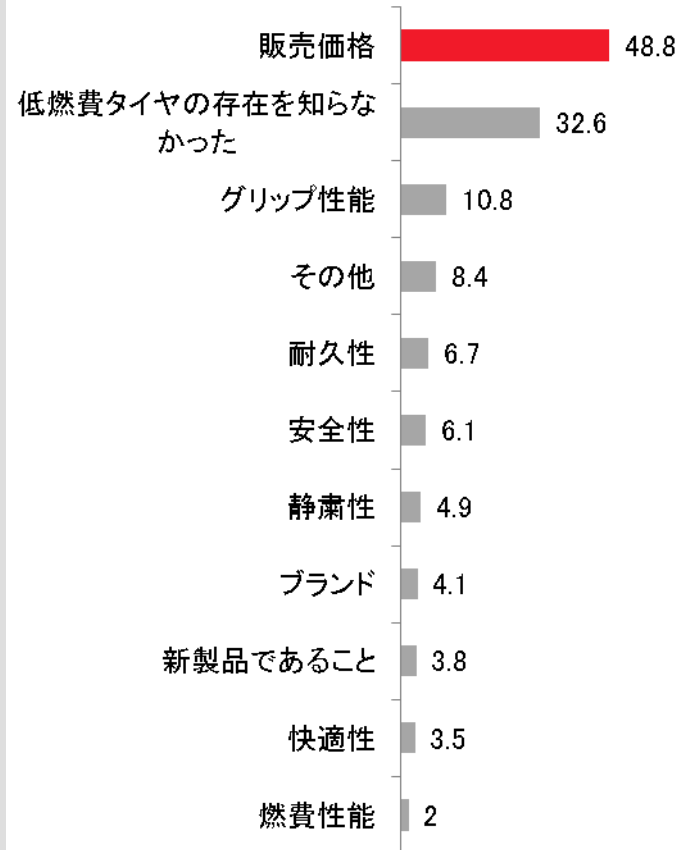
\* 2012年11月にマクロミル社によって実施されたネットリサーチ：自家用車を所有し、過去2年以内に新タイヤを購入したことのある20歳から69歳のドライバー618名から得た回答の分析

# 「低燃費タイヤと自動車部品に関する意識調査」(2/3)

## 主な結果\*

- 20%弱が燃費向上のために「低燃費タイヤ」を使用する
- 約半数が「低燃費タイヤ」を購入しなかった理由に「販売価格」を挙げる
- 「低燃費タイヤ」の使用者は、他のドライバーと比べて、エコカーの所有率が高い
- 20代の若いドライバーが最も環境への関心が高い
  - 32%弱が「低燃費タイヤ」を使用
  - 28% がエコカーを所有

## 「低燃費タイヤ」を購入しなかった理由



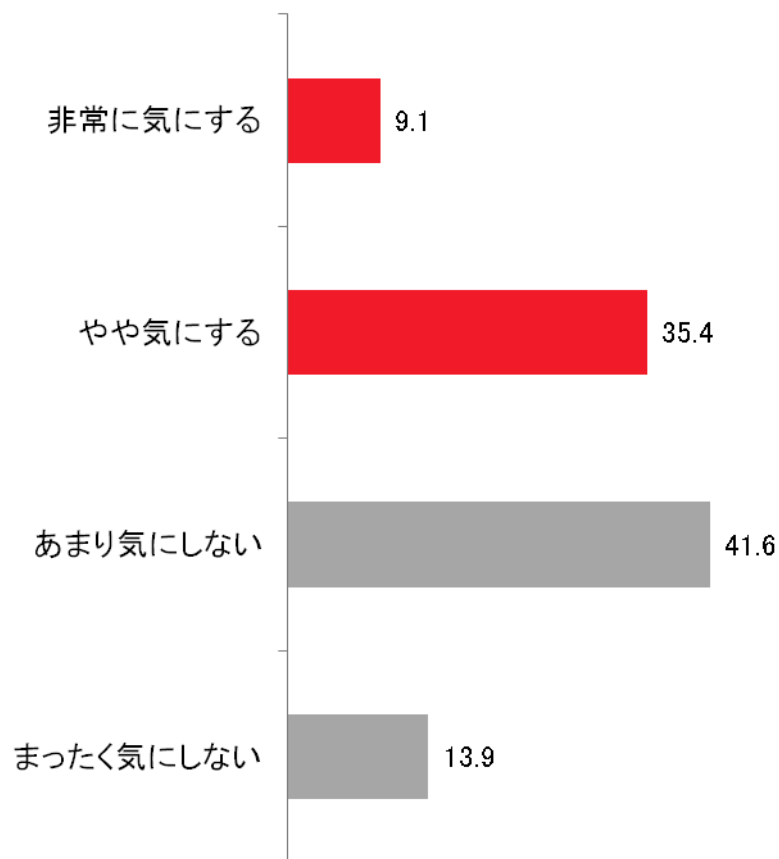
\* 2012年11月にマクロミル社によって実施されたネットリサーチ：自家用車を所有し、過去2年以内に新タイヤを購入したことのある20歳から69歳のドライバー618名から得た回答の分析

# 「低燃費タイヤと自動車部品に関する意識調査」(3/3)

## 主な結果\*

- 40%超が自動車を購入する際に車の素材を意識する
- 約80%が車体軽量化によるCO2排出量の削減効果を、実際の削減率より低いと予想
- 日本の消費者は車を購入する際、環境に優しい低燃費車を選択するように努めている
- 調査の結果から、「グリーンモビリティ」を可能にする製品は、特に日本では重要である、と一層の確信を得た

## 車体や車部品の素材への意識



\* 2012年11月にマクロミル社によって実施されたネットリサーチ：自家用車を所有し、過去2年以内に新タイヤを購入したことのある20歳から69歳のドライバー618名から得た回答の分析



# 企業責任へのコミットメント

## 若手の創造性と潜在的才能を育成

- 世界中で音楽への取り組みを通して若手音楽家をサポート
- 巨匠小澤征爾氏と共に日本で若手音楽家を支援
  - － 小澤国際室内楽アカデミー奥志賀
  - － サイトウ・キネン・フェスティバル  
松本のプログラムの1つである「青少年のためのオペラ」
- セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンを通して、東北の子どもたちへ継続的な支援



# 2013年度: ランクセス株式会社にとって活況ある年へ

「グリーンモビリティ」

軽量化素材  
「エコタイヤ」  
工業用ゴム

企業責任



**LANXESS**

Energizing Chemistry